

《令和5年度版 夢と感謝の心を大切に、桑村小創立150周年》

夢の扉を開く、創立150周年！

桑村小学校 令和5年9月11日 No,3 文責 渡邊

創立150周年記念式典に向けて、気分を高めています！

11月21日(火)の「桑村小学校創立150周年記念式典・はごろも『夢』講演会」に向けて計画的に準備を進めています。

夏休み前に、6年生の子供たちを中心に150周年記念キャラクターを募集し、「くわにんじん」(第6学年 長田琴美さん作)に決まったことは前回の通信でお知らせしました。

そのキャラクターをもとに、この夏休み、構内の掲示を工夫して作成し、子供たちを迎えました。



【職員室前の掲示】



【玄関でくわぞうと共に】



【児童用玄関の掲示】



【天井の掲示①】



【天井の掲示②】



【階段の上の掲示】

8月25日(金)に、夏休みが終わり学校に登校してきた桑っ子たち。8月29日(火)の全校集会で校長が全校児童に「夏休み前と夏休み後で変わったことに気がついたことはありませんか？」と尋ねたところ、「トイレが洋式に変わった」(※女性用のトイレを全て洋式に改修しました)、「校長先生の髪型が変わった」(※前日、髪を整えました)、に続き、「学校に貼られている掲示物が変わった」(※そうそう、これを待っていました)という声が挙がりました。

そこで、桑っ子のみんなに11月21日(火)に開催される「桑村小学校創立150周年記念式典・はごろも『夢』講演会」の話をしました。子供たちのキラキラとした瞳が嬉しかったです。その催しに対して期待している思いが表情から伝わってきたからです。

桑村小学校創立150周年記念式典に向けて、少しずつ気分が高まってきています。